島根県道づくり調整会議

道づくりだより

178
2025.8−9

道の駅「邑南の里」リニューアルオープン

8月4日

～ Contents ～

1．道の駅「邑南の里」が開業しました	道路維持課	...P.1
2．安全で快適な通行空間を確保・道路の利便性向上！	道路建設課 大田事業所	... 2
3．山陰道（出雲IC～石見福光IC間）の整備効果について	高速道路推進課	... 3
4．道路愛護等に努めた方々が表彰されました	道路維持課	... 4
5．超渋滞エリアを協力して解消しよう！	道路建設課	... 7

メールマガジン配信中!! 道づくりだより

道の駅「邑南の里」が開業しました

邑南町と島根県が協力して整備を進めてきた道の駅「邑南の里」（邑南町）が８月４日にリニューアルオープンし、竣工式典が執り行われました。

～再整備経緯～

1993 年に道の駅として登録され、これまで利用されてきた道の駅「瑞穂」では産直市スペースや駐車場が手狭になってきており、これらの課題を解決するとともに、地域の特産品販売、情報発信のほか、多様な人々が自由に滞在できる居場所としての道の駅を目指し、邑南町全体の未来のまちづくりの拠点として、邑南町と、国道 261 号の道路管理者である島根県が協力して再整備を行いました。

●施設概要：駐車場 106 台（24 時間利用可、一部ロードヒーティング）、トイレ 27 器、情報提供・休憩施設、観光案内所、ベビーコーナー、公衆電話、公衆無線ＬＡＮ、物販施設、飲食施設、キッズスペース、休憩・学習スペース、子ども広場、イベント広場、バス停留所

◇式典の様子

竣工式典に出席した丸山知事は、多くの皆様のおかげでこの日を迎えることができたことに感謝の意を表するとともに、「道の駅「邑南の里」は、これまでの道の駅「瑞穂」に比べ、駐車場や情報提供スペースを大幅に増やしており、さらに、冬期でも安心して利用いただけるよう、県内の道の駅では初めて駐車場の一部に地中熱を利用した融雪装置を設置しました」と説明しました。

竣工式典の後は、式典イベントに協力いただいた地元の皆さんや、来場者の方々と知事が交流を行いました。

左から：やまんばよさこい隊（祝賀アトラクションで踊りを披露）、知事、オオナンショウ、大屋町長

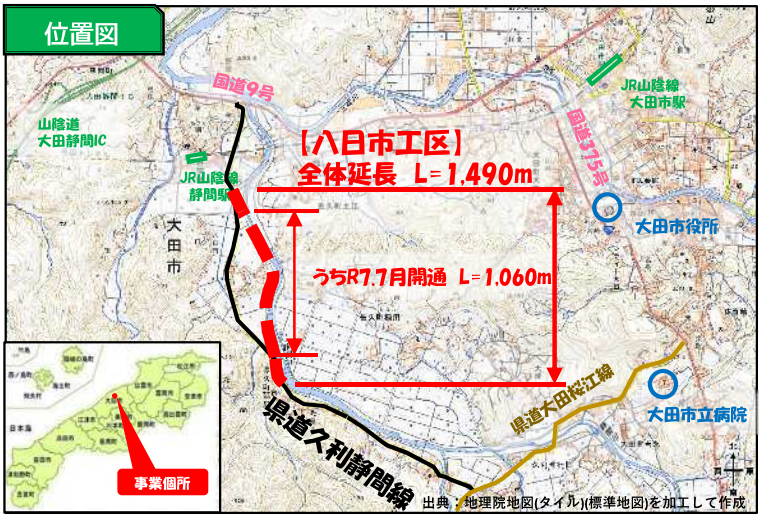
左から：矢上高校吹奏楽部（竣工記念セレモニーで記念演奏）、知事

安全で快適な通行空間を確保・道路の利便性向上！

～ 一般県道久利静間線（くりしずま） 八日市（ようかいち）工区 開通 ～

一般県道久利静間線は、大田市久利町の主要地方道大田桜江線と大田市静間町の一般国道9号を連絡し、大田市市街地環状ルートの一部として、人や物の流れを活発にし、地域間の連携を図る重要な道路です。
しかしながら、現道は道幅が狭く車両同士のすれ違いが困難であり、また市内唯一の2次救急医療機関である大田市立病院への搬送ルートとしても早期の整備が望まれていた区間でした。
このため島根県では、平成25年度より整備を進めてきたところであり、令和7年7月12日にバイパスを含む延長1,490mが開通しました。これにより、地域住民の皆様がより安心して通行できる道路となりました。

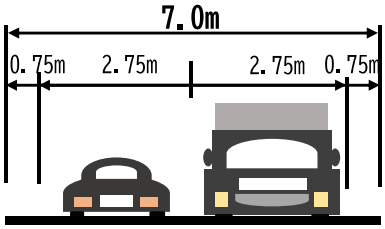
位置図



事業概要

- ○ 工 区 延 長：1,490m
- ○ 事 業 位 置：島根県大田市静間町（しずまちょう）八日市（ようかいち）～長久町延里（ながひさちょうのぶさと）
- ○ 事 業 期 間：平成25年～令和7年
- ○ 総 事 業 費：約10億円
- ○ 設 計 速 度：50km/h

幅員構成



完成状況

2車線に改良され、
通行しやすくなりました！

開通式

開通に先立ち、地元主催で開通式が催され、多くの方が参加されました。
当日は晴天に恵まれ、絶好の開通日和となりました！

山陰道（出雲IC～石見福光IC間）の整備効果について

高速道路推進課

令和７年３月２日（日）に山陰道出雲・湖陵道路、湖陵・多伎道路が開通したことにより、山陰道出雲ＩＣ～石見福光ＩＣ間が繋がりました。
この区間の開通による整備効果についてご紹介します。

●山陰道 大田･静間道路、静間･仁摩道路が令和６年３月９日（土）、山陰道 出雲･湖陵道路、湖陵･多伎道路が令和７年３月２日（日）にそれぞれ開通し、山陰道 出雲IC～石見福光IC間が連続して繋がりました。
●令和５年度･６年度に開通した区間では、国道９号と山陰道を合計した断面交通量は約１～３割増加しています。

位置図

写真① 出雲･湖陵道路利用状況

写真② 静間･仁摩道路利用状況

■ 国道9号と山陰道の開通前後における交通量の比較

※1 出雲･湖陵道路、湖陵･多伎道路、大田･静間道路、静間･仁摩道路開通前：R5.9.27(水)、R5.10.4(水)
※2 山陰道（出雲IC～石見福光IC）開通後：R7.3.6(木)
※3 出雲･湖陵道路、湖陵･多伎道路開通前：R6.9.11(水)
※4 山陰道（出雲IC～石見福光IC）開通後：R7.5.13(火)

●山陰道 出雲IC～石見福光ICの沿線は、山陰道の段階的な開通に伴い、企業立地が進んでいます。
●山陰道が連続することにより、効率的な物流ネットワークが構築されることで、雇用エリアの拡大や新たな工業団地の計画に繋がり、更なる企業立地を支援しています。

■ 立地計画企業位置図

資料：島根県新規立地計画認定

■ 出雲市湖陵町大池に新設される工業団地

資料：R7年5月 出雲市役所ヒアリング調査結果
※国土地理院地図に加筆

■ 沿線地域における立地計画企業（累計）、有効求人倍率の推移

資料：立地計画企業：島根県新規立地計画認定（出雲市、大田市、江津市）
※島根県HPで公表されているH19以降に立地計画（投資内容、雇用予定など）が認定された計画を集計
有効求人倍率：しまね職業安定業務統計速報（出雲市、大田市）

地域の声

<道路利用者の声>
- 時間が短縮され、別の事に時間を割くことが出来るようになりました。
- 出雲市在住ですが、浜田市までは通勤圏内だと思います。

（R7年5月 地域住民webアンケート調査結果）

<出雲市職員の声>
- 企業は慢性的な人手不足であり、雇用のエリアが広がることは、人手不足の緩和にも貢献すると考えます。
- 山陰道の開通が新しく湖陵町大池の工業団地を整備する理由のひとつです。

（R7年5月 出雲市役所ヒアリング調査結果）

注）松江国道事務所報道発表資料

道路愛護等に努めた方々が表彰されました

８月２９日、県庁講堂（松江市）において、「道路交通の安全、道路の正しい利用、道路愛護等に努めその功績が特に顕著な民間の団体又は個人に対する国土交通大臣表彰」の伝達式と「みんなで守り育てるしまねの道と川の愛護活動表彰」の授与式が行われました。

～国土交通大臣表彰～

国土交通省では、８月の「道路ふれあい月間」中に「道路交通の安全、道路の正しい利用、道路愛護等に努めその功績が特に顕著な民間の団体または個人に対する表彰」という名称の国土交通大臣表彰を行っています。島根県からは３団体が表彰されました。

◇受賞の皆様

●奥田原自治協議会（安来市）

県管理道路約９．１Km を対象に、沿道の草刈り、路面の清掃を年２回２０年にわたり継続されています。

雨の日にも作業を実施されるなど、地域の環境整備に熱心に貢献されています。

左から：知事、奥田原自治協議会

●菅谷自治会（雲南市）

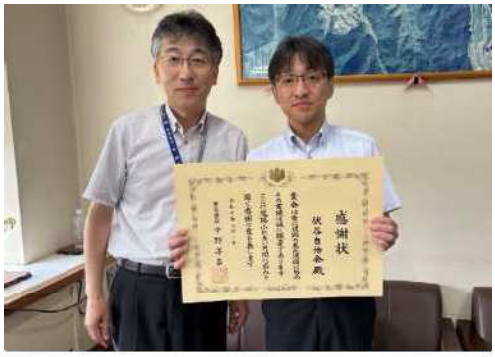
活動範囲の県管理道路は、日本遺産に認定されている「出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」のエリア内でもあり、県内外からの観光客を迎えるにあたって、地域一丸となり古くから守り受け継がれてきたこの地の美化に貢献されています。

左から：知事、菅谷自治会

●伏谷自治会（益田市）

※授与式はご欠席のため、管轄事務所にて授与させていただきました※

県管理道路の他に、河川、市道の清掃活動も実施されており、年間活動数は５～６回と多く、精力的に活動されています。また、自治会の全世帯の参加により行われており、地域一丸となって周辺環境の清掃・美化に取り組まれています。



左から：
益田県土整備事務所長、伏谷自治会

～島根県知事表彰～

島根県では、「みんなで守り育てるしまねの道と川の愛護活動表彰」という知事表彰を行っています。道路部門では、長年の功績を称えられた１０団体が表彰されました。

◇受賞の皆様

●松江市秋鹿町浦自治会（松江市）

県管理道路の草刈りだけではなく、大雨や災害が起こった後の活動では水路の清掃を実施したり、活動場所が中学生の通学路であるため、カーブミラーなどの清掃を行われたりと、地域の交通安全の向上にも貢献されています。

左から：知事、松江市秋鹿町浦自治会

●上佐陀町道路河川愛護団（松江市）

活動場所の県管理道路は、通学路やウォーキングコースになっているため、草刈りや道路に飛び出ている枝木の伐採など、気持ちよく通行できる環境整備に取り組まれています。

左から：知事、上佐陀町道路河川愛護団

●相代町内会（出雲市）

ハートフルしまねの登録前から５０年以上にわたり活動を継続されています。また、２０代前半から７０代後半まで幅広い年齢層での活動を実施されており、貴重な世代交流の場にもなっています。

左から：知事、相代町内会

●南互会（大田市）

美化活動と草刈活動の両方を行われています。全員が活動できる日に日程を設定することで、非常に高い参加率を誇り、一丸となって取り組むことで、長きにわたる活動の継続を図られています。

中央：知事、両サイド：南互会

●道原道路愛護団（大田市）

県管理道路約３．６Km を対象に、沿道の草刈り、清掃活動を行っておられます。構成員が一丸となって安全で美しい道路環境の整備に取り組まれています。

左から：知事、道原道路愛護団

●山中自治会（江津市）

県管理道路に加え、神社や集会所の管理など地域全体の美化活動と草刈活動の両方を長年にわたり継続されています。さらには、神楽や盆踊り等地域イベントを開催されるなど、地域の発展にも大いに尽力されています。

左から：知事、山中自治会

●雲見の里いいし栗谷支部（雲南市）

複数の沿線自治会の有志の方々で構成されています。市民バスが通ることもあり、団体の活動日以外にも、道路に隣接している家の方は日常的に草刈をされており、「地域の人たちが気持ち良く生活できるように」を最優先に考え取り組まれています。

左から：知事、雲見の里いいし栗谷支部

●丘友会（雲南市）

「自分たちの住んでいる地域だけでも守れたら」「きれいになれば気持ちがいい」という強い想いをもって活動されています。熱中症対策のため夕方から作業を開始するなど、様々な工夫をしながら長きにわたり活動を継続されています。

左から：知事、丘友会

●中丁自治会（仁多郡奥出雲町）

清掃、草刈りのみならず、花壇の植栽作業、外来種駆除など多岐にわたり活動を実施されています。花壇には１年を通して鮮やかな花が咲き誇り、生き行く人や地域住民の心を癒しておられます。

中央：知事、両サイド：中丁自治会

●簗瀬自治会（邑智郡美郷町）

住み慣れた地域の環境を守り、みんなが安心・安全に暮らせる地域、ともに支え合い助け合う地域づくりを目標に活動されています。地元出身者は帰省に合わせて活動に参加されるなど、地域の交流の場にもなっています。

左から：知事、梁瀬自治会

やってる人、増えてます

松江Good Morning Project

超渋滞エリアを協力して解消しよう!

時差通勤で変わる、朝のドタバタ。
朝の足りない時間は『通勤時間』にある!!

松江市中心部では、**朝7:45~8:15に渋滞**が発生しています。

渋滞する時間帯を避けて、Goodな朝にしましょう。

もっと詳しく!

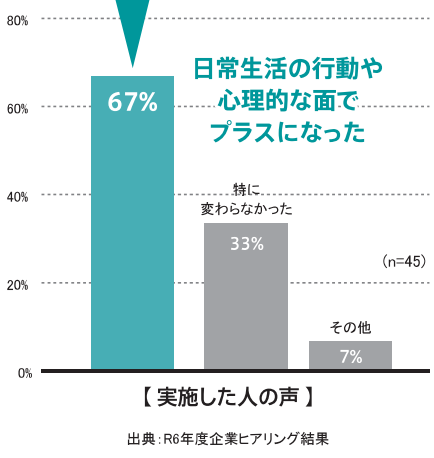
集中実施期間 2025 9.29(月)»10.10(金)

写真:朝8時頃の西津田交差点

島根県幹線道路協議会
交通渋滞対策部会 松江商工会議所 島根大学 飯野研究室・松江高専 淺田研究室

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

時差通勤を実施した方のうち 約70%がプラスを実感!!

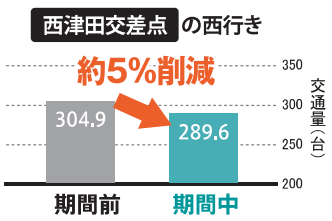


【実施した人の声】

出典：R6年度企業ヒアリング結果

実施いただいた方からは好意的な意見が多数寄せられています。
また、皆様のご協力により集中実施期間のピーク時の交通量が約5%削減しました。

【7:50～8:10の交通量の変化】



右図出典：日本道路交通センター断面交通量
（期間前：R5.9.25～10.6平日、期間中：R6.9.30～R6.10.11平日）

渋滞に巻き込まれることがなく、精神的に楽

早く帰るために、早く起きて頑張ろうというモチベーションにつながる

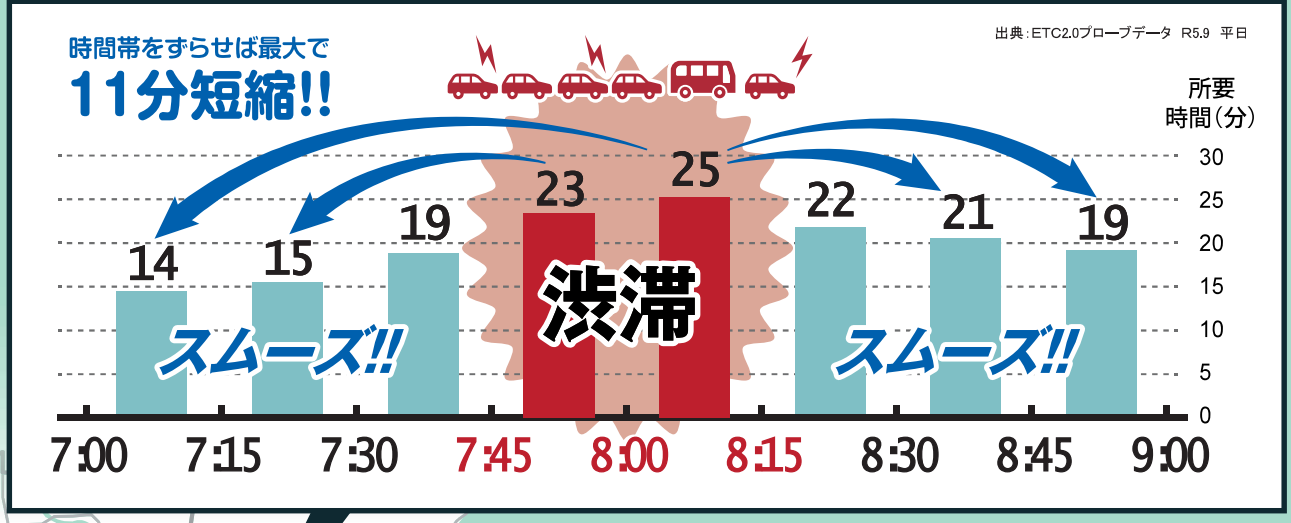
子供を送る時間に余裕ができた

毎朝の渋滞で人生の2ヶ月分※が失われるかも…。

10分の時間差でも約40年間続いたとすると、約2ヶ月分（1440時間）の時間を失うことになります。
「たった10分」と思われるかもしれませんが、積み重なると大きな損失になるのです。

※年間平日245日、勤務年数38年（22～60歳まで働く場合）、毎日10分ずつ渋滞による遅れが生じたと想定した場合

例えば、東出雲➡松江駅まで、車で通勤するときにかかる時間は・・・



バス通勤の方へ

オフピーク時でゆとり通勤しませんか?

バス通勤も利用者の少ない時間帯がおすすめです。席に座って読書したり、通勤時間を有効に使いましょう。

時差通勤以外の方法もあります!!

時差通勤の他にも、相乗りや自転車利用・テレワークなど多様な参加方法があります。

集中実施期間 2025 9.29（月）» 10.10（金）

お問い合わせ
国土交通省 中国地方整備局
松江国道事務所
〒690-0017 島根県松江市西津田2丁目6-28
TEL:0852-60-1345【計画課】
https://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/